

## 第 28 期理事会議事録

日時：2016 年 10 月 15 日（土） 10：00～12：00

場所：パナソニックリゾート大阪 本館 3 階 レインボー

出席者（五十音順）：

上田（選挙），佐藤（総務），深井（近畿），藤田（全国大会），宮本（会長），守田（会計），  
山崎（広報），山瀧（広報），吉積（九州），山本（東海），荒武（幹事，記）

欠席者（五十音順）：

江口（学術），坂本（関東），中谷 敦（研修），中谷（淳）（広報），樋上（研修，櫻風会）

### 1. 会長挨拶（宮本）

### 2. 予算決算報告（守田）

#### 1) 第 27 期決算

#### 2) 第 28 期予算

- ・ 当期収支は約 230 万円の損失となった
  - あり方検，会員会費システム費，地方会の特別分配金の影響が大きい
- ・ 支出削減策として，地方会分配金について以下を行う
  - 比例人数分を完納者に限る
  - 東海，近畿への特別分配金を見合わせる
  - 繰越金が十分にある九州への分配金を見合わせ，関東への分配金を半額とする
- ・ 2016 年 12 月 12 日の理事会企画の費用を計上する
- ・ 会員会費システム費として，27 期は更新費の支出があった。28 期は年会費，ペイメント機能追加を見込む
- ・ あり方検は予備を含み 4 回開催予定。議事録作成を外注化する
- ・ 転勤などで当該地方会から異動があった場合は，当該会員へメンバーシステムにて変更を行うよう促してほしい

→ 第 27 期決算および第 28 期予算は総会で承認された

### 3. 部会報告

#### 1) 総務（佐藤）

- ・ 会員数 629 名
- ・ 特別会員としての入会希望者が数名あり，いずれも理事会にて承認された
  - 氏名，所属，入会希望の経緯，経歴，正会員の推薦者を確認している
- ・ 会員管理について，新システムへの更新作業中である。デザインは鈴木様（産業保健学部 1 期），技術面は安藤先生（医学部 28 期）に協力を仰いでいる

- ・ 今後は、あり方検で理事の定数・管掌について検討してもらい、理事を補佐する作業部会などの必要性については理事会でも検討する。

- ・ 地方会の区分で分かりにくい地域の区分は以下のとおり

  - 山口：九州

  - 石川，島根，広島：近畿

  - 長野，新潟：関東

  - 中四国地方会を立ち上げる必要性の有無を含め、今後検討を行う

## 2) 広報（山瀧，山崎）

- ・ ホームページの運用を鈴木様へ委託している

- ・ ホームページから入会手続きをわかりやすくできないか検討する

## 3) 研修・教育（中谷 敦）

- ・ 12月10日（土）13：00～17：00，精神科産業医の先生方と産業医の協働・連携について意見交換を行う会を「東京八重洲ホール」にて開催する。会場費，講師謝礼について承認された

## 4) 学術（江口）

- ・ 産業医科大学 産業保健学部 広域・発達看護学より調査依頼があった

## 4. 地方会報告

### 1) 関東地方会（深井）

- ・ 2015年11月29日に研究会（ストレスチェック制度）を開催。参加者37名

- ・ 2016年3月5日に研究会（腰痛予防対策）を開催。参加者25名

### 2) 東海地方会（山本）

- ・ 2016年1月17日に研究会（ストレスチェック制度）を開催。参加者28名

- ・ 2016年2月20日に研究会（産業保健体制の構築）を開催。参加者18名

- ・ 2016年8月20日に研究会（活動報告）を開催。参加者26名

### 3) 近畿地方会（深井）

- ・ 2015年12月19日に研究会（最近の女性をとりまく動向と気になる病気）を開催。参加者30名

- ・ 2016年6月19日に研究会（ストレスチェック制度）を開催。参加者21名

- ・ 研究会を通して，臨床系医師との交流が深まった

### 4) 九州地方会（吉積）

- ・ 2016年2月6日に研究会（ストレスチェック制度）を開催。参加者63名（会員29名）

- ・ 2016年7月9日に研究会（熊本地震を振り返る）を開催。参加者17名

- ・ 2016年10月1日に研究会（転職）を大学学会と共催。参加者140名

- ・ 看護職が参加しやすいよう，子連れ可の交流会を開催した。今後も継続予定

5. 第 28 回全国大会（藤田）

- ・事前申込 133 名（卒業生 78 名，来賓・大学関係者 28 名，学生 13 名，産業保健学部生 14 名）。産業保健学部生の参加は初めて
- ・テーマはリスクマネジメント。若手中心，学びの場とする

6. 大学・同窓会（大和，宮本）

- ・40 周年事業に向けての活動，特に，募金が始まり，趣意書，振込用紙が学内に配布された。同窓会長，産推研会長，櫻風会会長，アリスの会会長が発起人として名を連ねている。希望する使途について選択できる
- ・新教授就任の紹介があった
- ・新病院のため，強固な地盤の上にある既存の設備（バス車庫，ラマティ保育園など）を移動することが計画されている
- ・学内の既存の建物（図書館，RI 棟など）の継続使用のため耐震工事が行われた

以上